



- ① 市役所
- ② エキンザ学園・オラライン寮
- ③ 水族館
- ④ サン・テルモ美術館
- ⑤ ウルグル山歴史博物館
- ⑥ 中心街



I♡日本のTシャツで歓迎



やった! コンチャ湾だ

サン・セバスティアン市のご案内

()内は丸亀市
 人口 約18万人 (約11万人)
 面積 60.89平方キロメートル (111.79平方キロメートル)

スペイン北部フランス国境に近いバスク州、ギプスコア県の県都。大西洋に面している。首都マドリッドからは飛行機で1時間。バスク地方の政治経済の中心地。海に突き出た2つの山モンテ・ウルグルとモンテ・イゲルドにはさまれたコンチャ湾 (コンチャは貝の意) に、美しいビーチがある。気候は、暖流 (メキシコ湾流) により、高緯度のわりに温暖で丸亀市とほぼ同じ。美しい景色に恵まれ、リゾート地として注目されている。

Mucho Gusto De Marugame

はじめまして 丸亀から来ました



丸亀・サンセ両市長が署名「20年間の姉妹提携を評価し、さらなる友好に合意する文書」



外観も中身も迫力満点のウルグル歴史博物館



市役所でホストファミリーと一緒に、はいチーズ



中心街の大きな噴水の前で



コンチャ湾のきれいなビーチで



最終日、サンセ市郊外へ遠足

使命を果たした 20周年記念丸亀っ子使節団



団長
飯山中学校
西川 昌宏

今回は、スペインのサン・セバスティアン市と姉妹提携20周年を迎えた記念使節団。歴史的建造物と美しい海の街。生徒たちはホームステイの交流を通じて、言葉と文化の壁を乗り越え親善の使命を無事果たしました。人生の中でも貴重な体験として深く心に刻まれたことでしょうか。また、改めて日本を振り返るよい機会であったと思います。現地在住日本人の方々にも、たいへんお世話になり、有意義な旅を終えることができました。

さらなる架け橋に……



副団長
秘書広報課
丸西 由美

サンセ市との交流は20年を超えて続いています。今回訪問した団員たちが、今後のさらなる交流の架け橋となってくれることを望みます。そして、将来国際人として活躍してくれるとうれしいです。

忘れません。団員の笑顔と勇気



保健担当
健康課
坪倉 里美

この交流事業に参加して今まで交流してきた歴史の重みを感じました。またサンセ市の歴史の深さや人の温かさにもふれ、貴重な経験ができました。そして団員達の笑顔や勇気が忘れられません。

第15回市中学生姉妹都市親善使節団報告

丸亀っ子 21人は海を越えて……

7月24日から31日まで、第15回市中学生姉妹都市親善使節団 (公募で選ばれた中学生21人、引率者3人) が、スペインのサン・セバスティアン市で、親善と交流事業に参加しました。

使節団一行は、市長の「両

市の交流推進の親書」を携え市役所を表敬訪問。一人ずつのホームステイで、ホストファミリーにお世話になりながら交流を深めました。

今月は、海を越えた、元気な丸亀っ子の親善と交流の様子を紹介します。

日程表	日	行程	内容
7/24(日)	丸亀発 関西空港 フランクフルト空港着	フランクフルトのホテル泊	
7/25(月)	フランクフルト空港発 ビルバオ空港経由 サン・セバスティアン市着 (以下サンセ市)	フランクフルト市内観光 サンセ市着エキンザ学園・オラライン寮でホストファミリーと対面式・歓迎会 (ホームステイ開始)	
7/26(火)~28(木)	サンセ市と近郊	サンセ市役所表敬訪問 水族館、サン・テルモ美術館、ウルグル山歴史博物館、エキンザ学園表敬訪問など 交流事業に参加 (送別会)	
7/29(金)	サンセ市	オンダリビア、ハイスケベル、パサイドニバナへ 半日ピクニック オラライン寮泊	
7/30(土)~31(日)	サンセ市発 ビルバオ空港 フランクフルト空港 関西空港 丸亀着	専用バスにてオラライン寮出発 帰国の途 お疲れ様でした	

Gracias San Sebastian

ありがとう サン・セバスティアン